

民主化闘争情報

No. 916
2014年12月26日
発行 日本鉄道労働組合連合会
(JR連合)

12月24日、JR総連の組織内国会議員である田城郁参議院議員は、参議院会館内で記者会見を行い、元公設第二秘書が資金を不適正に私的流用し、使途不明金が発生、業務上横領容疑で刑事告訴する事態に至ったことを明らかにした。

田城郁参議院議員、元秘書を告訴！ 1.100万円にも及ぶ使途不明金が発生

記者会見で田城氏は次のように述べている。

「(平成26年)11月4日に総務省より、私が総支部長をしている党参議院比例区第78総支部の田城郁後援会に対して、『少額領収証等の写しに関わる提出命令について』という平成26年10月31日付の総務大臣名の情報開示請求の通知書を受領しました。その通知書の内容は、平成22年、平成23年、平成24年の3年にわたる少額領収証の開示請求でありました。通知書を受領後、速やかに1万円以下の少額領収証の突合作業に着手しました。作業の過程で不適正な経理及び使途不明金の発生が疑われたため、調査を進め事務担当者であった元秘書に面談の上、事実確認を直接問いいただきました。その結果、民主党参議院比例区第78総支部の会計において、元秘書個人による私的流用を、第1回の面談時点で認めました。(中略)3年間で11,008,140円でした。12月22日、総務省で民主党参議院比例区第78総支部に関わる情報開示請求に関する政治資金収支報告書の修正を行い、少額領収証を提出しました。また、同日、東京地方検察庁に、民主党参議院比例区第78総支部長である田城郁を告訴人として、元秘書を業務上横領の容疑で告訴いたしました。(後略)」

田城氏「(使途不明金は)おのずとわかることでした」
記者「あらぬ憶測で保守系の週刊誌に書かれるのではないか」

(記者A) 今回は情報開示請求があつて点検した結果、出てきたということだが、以前におかしなことはなかったのか？あるいはそれまでに点検したことはなかったのか？

(田城氏) 既に秘書が変わったことも含めてありましたので、78総支部事務所の活動内容や会計関係も含めて、点検、整備をしてほしいことを9月時点で指示していましたので、おのずとわかることでした。開示請求を受けたことでそれがスピードアップしたというか、明らかになりました。

(記者B) 総務省に情報開示請求が出された日はいつか？

(田城氏) 出された日は承知しておりません。(総務大臣から通知が)来た日は冒頭お話したとおり、11月4日です。

(記者B) 私がつかんでいる情報では10月30日です。つまり、安倍首相が予算委員会で例のJR総連と資金の関係を追求した日になるのでは？

(弁護士) そのへんはわかりません。いずれにせよ捜査の方でいろいろ明らかになっていくと思います。どの団体が(開示)請求をしたのかもわかりませんし。

(記者B) (請求した団体を)調べようがない？

(弁護士) わかりません。

(記者B) その点をはっきりして頂いた方が、あらぬ憶測で保守系の週刊誌に書かれるのではないか。

JR総連はホームページ上で見解を発するも、突然に削除！？

JR総連は、12月24日、「田城郁参議院議員は、最大の被害者である。同時に、信頼していた第2秘書に裏切られ、刑事告訴するに至る田城議員の心中は計り知れないほどのショックであると推察する。この横領・背信行為を許さず、全組合員で田城議員を支え、固く連帯して前進していこうではないか！！」と、ホームページ上で見解を発したが、翌日にはホームページ上から削除されている…。